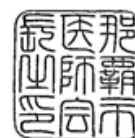


注意喚起

施設長 各位

那覇市医師会
会 長 山城 千秋
担当理事 宮城 政剛



日頃より予防接種事業及び感染症対策にご支援ご協力賜り、感謝申し上げます。
那覇市保健所より「新型コロナウイルス感染症の致死率について」の情報提供がございましたのでご報告致します。

☆ 問合せ先：那覇市医師会・事務局（上地・上原） Tel 098-868-7579

新型コロナウイルス感染症の致死率について

2月11日（火）時点の致死率

- 湖北省 3.1% (974/31728=0.0307)
- 湖北省以外 0.38% (42/10910=0.003849)
- 日本 0.0% (0/163=0.0) (帰国者&クルーズ船内発生含む)

新型インフルエンザの想定を参照ください（下図）。湖北省では対策なしに近い形で流行が進行し、その結果、十分な医療提供ができていない可能性があります。

その場合、その悪循環のせいで致死率が高くなっていることが考えられます。

一方で、湖北省以外では、対策を講じる時間的余裕があったため、概念図の対策ありのシナリオで流行が進行しているのかもしれませんが、そのおかげで感染者には十分な医療提供を提供できる余裕があります。これが、上記致死率の違いに影響しているのかもしれません。

那覇市（県～日本）では、今後、散発的な小流行があるかもしれません。小流行に留めることができれば、湖北省のような状況に陥ることを防げます。留めることができなくても、できる限り湖北省のような状況に陥るスピードを抑えれば、医療提供のキャパシティを維持することができます。結果的に、亡くなる方を少なくすることにつながります。

以上

新型インフルエンザ等対策の効果 概念図

